

ベントゾンNa塩液剤（商品名：大豆バサグラン液剤
（ナトリウム塩））による大豆ほ場の雑草防除

古川農業試験場

1 取り上げた理由

大豆栽培において後発の雑草は大豆の生育阻害、収穫時における汚粒大豆発生の原因等になっている。大豆立毛中に散布できる除草剤はイネ科対象の茎葉処理剤に限られ、広葉雑草については中耕培土しか対策がなく、手取りによる作業が必要とされている。特に、アメリカセンダングサ、オオイヌタデは多くの大豆栽培ほ場で問題となっており、広葉対象の茎葉処理剤が望まれている。そこで、広葉対象の茎葉処理剤であるベントゾンNa塩剤の処理時期、処理量について検討した結果、実用性が認められたので参考資料とする。

2 参考資料

1) 処理時期：大豆3葉期が、雑草の葉齢は小さく効果は高い。

- ・大豆は葉数が小さいほど薬害の影響が大きい、3葉期でコスズが少程度、その他の品種では微であり、回復はいずれも早い。（表1）
- ・雑草への効果は葉数（節）が小さいほど高い。（表2）

散布法：液剤散布のできる乗用管理機による茎葉散布

総使用回数：1回 使用量：100～150m²/10a 希釈水量：100^l/10a

2) 防除効果

(1) 効果の高い広葉雑草種 アメリカセンダングサ、オオイヌタデ、イヌタデ、ノボロギク等
大豆の生育が旺盛になる前、雑草が10葉期以下（表2）

(2) 効果の劣る広葉雑草種 大型化する草種：シロザ、ホソアオゲイトウ、イヌホオズキ類
中型だが汚粒の原因草種：ツユクサ、ギシギシ類（表2）

3) 剤の特性等

a 有効成分：ベントゾンNa塩〔ダイズン系、A類〕・・・40%

b 光合成阻害、茎葉に付着すると有効成分は付着部位より体内に浸透し、蒸散流と共に上方へ移行する。

3 利活用の留意点

1) 大豆品種に程度の差はあるが薬斑、縮葉等の薬害症状が現れる。

2) 上記以外にも効果の劣る雑草種がある。

3) 重複散布は薬害程度が大きくなる。

4) 周辺作物にかからないように注意が必要である。

4) 展着剤加用の必要はない。また、他の農薬や肥料との混用はしない。

5) 散布後2～3日で枯れ始め、効果が完了するまでに数日を要する。

6) 大豆が過繁茂、雑草が過繁茂状態では効果が劣る。

4 背景となった主要な試験研究

- 1) 研究課題名及び研究期間 輪作体系における省力雑草制御技術 平成13~17年度
- 2) 参考データ

表1 大豆品種別薬害率 (150.300m V/10a)

大豆品種	150m 処理薬害症状						回復状況	300m 処理薬害症状						回復状況
	7日後の薬害		20日後の薬害		症状	7日後の薬害		20日後の薬害		症状				
	葉数	発生率	程度	発生率		程度		発生率	程度		発生率	程度		
タンレイ	3~4	12%	微	3%	極微	薬斑(黄)、縮葉	早い	17%	微~小	5%	微	薬斑(黄)、縮葉	早い	
あやこがね	"	10	"	3	"	"	"	15	"	4	"	"	"	
ミヤギシロメ	"	5	"	1	"	"	"	10	"	2	"	"	"	
コスズ	"	15	小	5	微	"	"	20	小~中	7	小	"	"	
タチナガハ	"	10	微	3	極微	"	"	15	微~小	4	微	"	"	
タチユタカ	3~4	75	中	40	小	"	遅い							
タンレイ	8~9	10	微	1	極微	"	早い	12	微~小	1	微	薬斑(黄)、縮葉	早い	
あやこがね	"	8	"	1	"	"	"	10	"	1	"	"	"	
ミヤギシロメ	"	3	極微	1	"	"	"	8	微	1	極微	"	"	
コスズ	"	15	小	5	微	"	"	20	小~中	5	小	"	"	
タチナガハ	"	8	微	1	極微	"	"	10	微~小	1	微	"	"	
タチユタカ	8~9	55	中	30	小	"	中							

タチユタカは参考品種「タチナガハ」に弱い品種として指標になっている
 発生程度 中: 影響はあるが落葉までは至らず、回復には時間がかかる
 小: 薬斑や黄化、縮葉はあるが回復は早い
 微: 薬斑や黄化、縮葉はあるが極めて少ない、回復は早い

薬害発生率は緑色の葉面積の割合を示す。
 値は全て観察による。
 処理時の天候等 3葉期 7/1 晴天 約30
 9葉期 7/20 晴天 約30

表2 大豆 3葉期頃処理による雑草種に与える影響 (処理量150m D)

雑草葉数、節	5以下	10~5	10以上	処理日	調査日	備考
オオイヌタデ	極大	極大	極大	7月1日	7月6日	処理日の天候
アメリカセンダングサ	極大	極大				
イヌタデ	極大	極大	極大			
ノビエ	無	無				晴天
メヒシバ	小					
ノボロギク	極大	大	大	"	"	気温 約30
イヌホウズキ類	大	中				
シロザ	大	中	中			
ホソアオゲイトウ	中	小	小			
ギシギシ類	小	小				
ツククサ	小	小	小			

極大: 完全枯死 大: 効果は大きく回復には時間がかかる
 中: 効果はあるが落葉までは至らず、回復には時間がかかる
 小: 薬斑や黄化、縮葉はあるが回復は早い



このようにヘッドアプリケーション
 できる。